

第12号

ふれあいネットワーク

社協だより

平成23年3月25日発行

平川市社協基本理念

『地域の人たちと共に考え、共に築き、共に歩む福祉社会を目指します』



手をつなぐ親の会・母子寡婦福祉会合同クリスマス会
(NHK歳末たすけあい配分事業)



社会福祉法人 平川市社会福祉協議会

編集
と
発行

- 事務局
平川市柏木町藤山16-1
(平川市健康センター内)
TEL44-5937 FAX44-4574
URL:<http://www.hirasyakyo.org/>
- 尾上事業所
平川市猿賀南田96-3
(平川市尾上地域福祉センター内)
TEL57-5311 FAX57-5313
- 碓ヶ関事業所
平川市碓ヶ関三笠山120-1
(平川市碓ヶ関地域福祉センター内)
TEL45-2725 FAX45-2782

平成22年12月23日に平川市尾上地域福祉センターにおいて平川市手をつなぐ親の会・平川市母子寡婦福祉会合同クリスマス会を開催いたしました。本事業は、趣旨の異なる2つの福祉団体の交流と福祉向上を目的にクリスマスケーキ作りとビンゴ等のレクリエーションを行いました。総勢60名を超える大人数の参加者で大いににぎわいました。



この広報紙は皆様の会費と赤い羽根共同募金の配分金で作成されました。

平川市社協生活支援研修会を開催しました

平成23年 1月28日（金）に南田温泉ホテルアップランドにおいて、平成22年度平川市社協生活支援研修会を開催したところ、総勢330名の参加がございました。

本研修会は、社協が行っているほのぼのの交流事業、福祉安心電話事業、相談事業、日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業等の各種生活支援事業において日々、一人暮らし高齢者等の生活を支援している関係者及び町会関係者、民生委員児童委員、地域福祉推進委員等の協力関係者の更なる資質向上と相互の交流・連携を図ることを目的として開催いたしました。

午前の部では、会場を2カ所に分けて、大会場では本会職員による「減災と福祉のまちづくりについて」、平川市役所総務課斎藤防災係長による「行政が行う防災の取組みとは」というタイトルで、災害を完全に防ぐことは困難だが、個々の日頃の備えと共助による地域住民のつながりによって被害を減らす（減災）ことができるという内容の説明を行いました。また、別室の小会場では、弘前学院大学社会福祉学部専任講師の小川幸裕先生による「生活支援者に求められる相談援助技術」という演題で相談援助技術演習や非審判的態度や傾聴に関する演習を行いました。



もいただき、青森少年院篤志面接委員の伊藤恵美子氏による「すばらしい少年たちとの出会い」という演題で、伊藤さんがこれまで関わってこられた少年院に入っている少年・少女たちの生活環境や事件を起した背景、想いについての体験談や自分の生い立ちや息子さんとのかわりについての体験談を講話いただき、参加者の多くが涙を流しながら伊藤さんの話に耳を傾けておりました。終了後のアンケートでは、自分の子供や孫に対する接し方が変わる良い機会となったといった感想がございました。

今回参加された皆様方におかれまして、今回の研修会が地域住民による地域住民のための活動の更なる一助となれば幸いと存じます。



午後

午後の部は、大会場に参加者が合流し、更に市内学校関係者や母親クラブの関係者のご参加



各種会合や研修会、イベントで講師を頼みたいが、どこに連絡すればよいのかわからないといった悩み事はございませんか？福祉の制度や事業について聞きたい事はございませんか？住みよい地域と一緒に築きませんか？



平川市社協では、 福祉情報出前講座をはじめます。



平川市社協では、町内会や各種団体からの要望により福祉に関する情報の提供を目的に福祉情報出前講座を実施いたします。出前情報講座では、事前問い合わせの内容により平川市社協の職員派遣や専門機関等との斡旋や調整を行います。

○どうした方が利用できるの？

平川市内の方や団体の会合であれば誰でも利用できます。（※）

例）町内会、団体（連合・地域・単位）、学校、各種施設、サロン、サークル等

○時間や曜日の制限はあるの？

社協職員の場合は、何曜日でも結構ですので早めにご連絡下さい。開催時間についても柔軟に対応できます。（※）

○費用がかかるの？

社協職員の派遣は費用がかかりません。（※）

※ 外部機関斡旋の場合は、その機関との調整が必要となります。

●これまでの派遣実績

町会単位ほのぼの交流協力員研修会、町会ふれあい交流会、小学校総合学習
福祉会・福祉部研修会

●これまでの派遣内容

二ズキャッチシステム、災害・減災について、車いす体験、アイマスク体験、
高齢者疑似体験、介護予防体操（てんとう虫体操）、事業・制度各種説明

●外部講師等調整内容

昔語り講師、昔の遊び講師、点字講習斡旋、妊婦体験事業

社協の備品貸出しも行っています

たこ焼き機、わたあめ機、ポップコーン機
室内ゴルフセット、ペタンク、体験用車イス
アイマスク、高齢者疑似体験セット ほか

気軽にご相談
ください。

担当課 平川市社会福祉協議会
地域福祉課

TEL 44-5937



赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました。

平成22年10月1日からスタートいたしました赤い羽根共同募金も、住民の皆様及び関係団体のご理解とご協力により、多額の尊い寄付金が寄せられ、今年度の運動も終わることができました。

募金いただきました住民の皆様と運動中に各世帯に訪問された町会関係者及び奉仕者の方々に深く感謝申し上げます。また、各地域において実施いたしました街頭募金活動にご協力いただきました中学生・福祉団体の皆様方にも感謝申し上げます。



平賀街頭募金（マックスバリュ平賀店）



尾上街頭募金（佐藤長尾上店）

募金総額 5,908,372円
目標額 5,990,000円
達成率 98.64%

○募金内訳

戸別募金（8,318世帯） 5,614,715円
職域募金（24件） 80,052円
募金箱（48ヶ所） 33,005円
街頭募金（6ヶ所） 48,614円
赤い羽根協力店（8店） 2,784円
学校募金（27校※保育園含む） 129,202円

平成22年度配分金による 主な事業

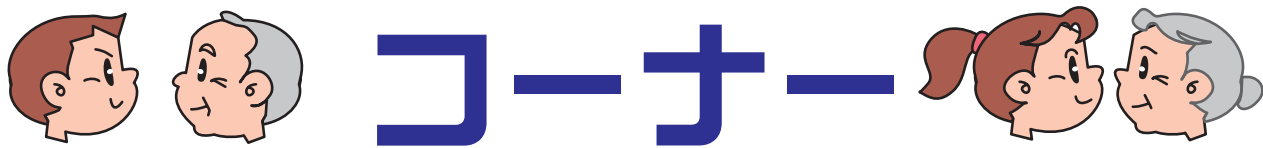
- 老人福祉活動費 620,000円
 - 一人暮らし高齢者会食サービス
 - 一人暮らし高齢者リフレッシュ事業
- 障害児・者福祉活動費 320,000円
 - 障がい者通園助成事業
 - 愛の広場開催事業
- 児童・青少年福祉活動費 690,000円
 - ボランティア推進校事業
 - 小・中学生福祉体験キャンプ
 - ファミリーサポートセンター事業
- 福祉育成・援助活動費 1,540,000円
 - 社会福祉大会事業
 - 地域ふれあい交流会事業
 - ふれあいいきいきサロン事業
 - 地域福祉懇談会事業
- ボランティア活動育成事業費 70,000円
 - ボランティア連絡協議会助成事業
 - ボランティア市民活動センター
- 広報調査活動費 470,000円
 - 社協広報誌等発行事業



碓ヶ関街頭募金（津軽関の庄）



ボランティア コーナー



平川市社会福祉協議会では、ボランティア活動を行う個人・団体の方々に支援するとともに、事業を展開する様々な場面で、ボランティア活動を行っている方々にご協力をいただいております。

たすけっこ（防犯笛）運動

10年以上前のお阪の池田小学校での悲惨な事件をきっかけに学校内の安全対策や登下校時の見守りといった活動が普及して参りました。

この『たすけっこ（防犯笛）』は不審者を発見した場合や巻き込まれたときにSOSを伝える手段として用いることを目的に青森県で始まり、全国的な運動に広がっております。

子供たちが安心して地域の中で暮らすために平川市ボランティア協議会では、平川市内在住の新小学1年生に対して防犯笛をプレゼントするため、弘前西ロータリークラブから資材の提供を受け、市内中学生（平賀西・平賀東・尾上・碓ヶ関）に作成のご協力をいただいております。

今年から新1年生に黄色い笛が配布されますが、地域の皆様のご協力やご支援が不可欠ですので、お近くで「ピー」という音が聞こえたら、周りを見渡していただき状況に応じて行動していただければ幸いです。



ボランティア保険のご案内

ボランティアの皆様が様々な活動をする中で事故がおこっては、せっかくの善意の活動が台無しになってしまいます。そこで、もしもの事故によるケガや損害賠償責任に備えて安心して活動するために、活動に応じて次のような保険に加入することをお勧めします。

○ボランティア活動保険（掛金：Aプラン280円 Bプラン420円）

ボランティアがボランティア活動中に偶然な外来の事故によりケガをされた場合や他人にケガをさせたり、物を壊したことにより損害賠償責任を負われた場合に対応する保険です。年度での加入となります。

○ボランティア行事用保険（掛金：参加人数×28円 最低560円より）

社会福祉協議会および民間団体が主催となる行事活動中に参加者がケガをした場合の損害保険と賠償責任保険に対応する保険で、行事やイベント毎に加入できます。

詳細や加入手続きについては下記までお問い合わせ下さい。

年度の事業 あれこれ



3世代交流事業



スノーバスターズ



愛の輪レクリエーション



猿賀小総合学習
車イス・アイマスク体験



蒲田ふれあい交流会



尾上高砂クラブ女性部
交通安全マスコット配布

目で見ると 平成22年



高齢者軽スポーツ大会



児童館まつり



小学生福祉体験キャンプ



碓ヶ関地域一人暮らし高齢者会食サービス



宮城県涌谷町社協視察研修



一人暮らし高齢者リフレッシュ事業

善意

平成22年12月～平成23年 3月までに善意を寄せられた方々に厚くお礼申し上げます。（受付順・敬称略）

<個人>

古川光顕（香典返し） 100,000円

<団体>

東奥信用金庫尾上支店合同貯蓄会 45,205円

平賀町職員OB会 17,262円

平川市農業委員会（地産地消フェスティバル益金） 22,000円

蓮乗院 住職 村田孝澄（除夜の鐘浄財） 11,978円

はしご酒まつり実行委員会 45,792円

碓ヶ関家庭看護法奉仕団（たすけあいチャリティショー益金） 40,072円

<物品寄贈>

明治安田生命労働組合青森支部 タオル108枚

NPO法人津軽平野と大地の会 玄米30kg・ホールのトマト缶 3箱

金田小学校環境委員会 プルタブ227kg

青い森信用金庫碓ヶ関支店信友会 プルタブ8kg



明治安田生命労働組合青森支部



平川市農業委員会